

2026年度秋学期 創価大学看護学部 専任教員公募要領

2026年度秋学期任用の看護学部専任教員を、下記の通り公募します。

■職名および人員

《健康生活看護学（地域在宅生活の健康）》教授、准教授、講師、助教いずれか 1名

■担当授業科目

本学部は、2022年度より2022年度教育課程を運用しており、一定の期間、2022年度教育課程と2013年度教育課程の科目が同時に開講される場合がある旨、ご承知おきください。

2022年度教育課程科目：

教授： 健康生活看護学概論Ⅱ（集団・予防）、健康生活看護学概論Ⅲ（地域社会における多様な看護の場）、健康生活看護論Ⅴ（地域保健活動）、健康生活看護論Ⅵ（在宅療養支援）、健康生活看護論Ⅶ（訪問看護過程・地域看護技術）、健康生活看護学実習Ⅲ（地域在宅生活の健康）、社会保障・社会福祉論、看護実践統合実習、卒業研究 等

准教授： 健康生活看護学概論Ⅱ（集団・予防）、健康生活看護学概論Ⅲ（地域社会における多様な看護の場）、健康生活看護論Ⅴ（地域保健活動）、健康生活看護論Ⅵ（在宅療養支援）、健康生活看護論Ⅶ（訪問看護過程・地域看護技術）、健康生活看護学実習Ⅲ（地域在宅生活の健康）、社会保障・社会福祉論、看護実践統合実習、卒業研究 等

講師： 健康生活看護学概論Ⅱ（集団・予防）、健康生活看護学概論Ⅲ（地域社会における多様な看護の場）、健康生活看護論Ⅴ（地域保健活動）、健康生活看護論Ⅵ（在宅療養支援）、健康生活看護論Ⅶ（訪問看護過程・地域看護技術）、健康生活看護学実習Ⅲ（地域在宅生活の健康）、社会保障・社会福祉論、人間発達看護学実習、看護実践統合実習、卒業研究 等

助教： 健康生活看護論Ⅴ（地域保健活動）、健康生活看護論Ⅵ（在宅療養支援）、健康生活看護論Ⅶ（訪問看護過程・地域看護技術）、健康生活看護学実習Ⅲ（地域在宅生活の健康）、社会保障・社会福祉論、人間発達看護学実習、看護実践統合実習、卒業研究 等

2013年度教育課程科目：

教授： 地域在宅看護援助論Ⅱ、地域在宅看護学実習、看護実践統合実習、卒業研究演習、卒業論文 等

准教授： 地域在宅看護援助論Ⅱ、地域在宅看護学実習、看護実践統合実習、卒業研究演習、卒業論文 等

講師： 地域在宅看護援助論Ⅱ、地域在宅看護学実習、看護実践統合実習、卒業研究演習、卒業論文 等

助教： 地域在宅看護援助論Ⅱ、地域在宅看護学実習、看護実践統合実習、卒業研究演習、卒業論文 等

■応募条件

《教授》

- （１）博士の学位を有する者又はそれと同等の業績を有する者
- （２）看護師免許を有し、臨床経験5年程度以上の者、尚、保健師資格を有することが望ましい
- （３）地健康生活看護学（地域在宅生活の健康）において、特に優れた知識および3年程度以上の実践経験のある者

- （４）大学、またはこれに準ずる外国の大学において教授、あるいは満6年以上の准教授の経歴を有する者

- （５）大学卒業後満12年以上を経て、前号に準ずる学識経験を有する者

《准教授》

- （１）博士の学位を有する者又はそれと同等の業績を有する者

- (2) 看護師免許を有し、臨床経験5年程度以上の者、尚、保健師資格を有することが望ましい
- (3) 健康生活看護学（地域在宅生活の健康）において、優れた知識および3年程度以上の実践経験のある者
- (4) 大学、またはこれに準ずる外国の大学において准教授、あるいは満2年以上の講師の経歴を有する者、あるいは満3年以上の助教の経歴を有する者
- (5) 大学卒業後満6年以上を経て、前号に準ずる学識経験を有する者

《講師》

- (1) 修士の学位を有する者又はそれと同等の業績を有する者
- (2) 看護師免許を有し、臨床経験5年程度以上の者、尚、保健師資格を有することが望ましい
- (3) 健康生活看護学（地域在宅生活の健康）において、優れた知識および3年程度以上の実践経験のある者
- (4) 大学、またはこれに準ずる外国の大学において講師、あるいは満2年以上の助教の経歴を有する者
- (5) 大学卒業後満6年以上を経て、前号に準ずる学識経験を有する者

《助教》

- (1) 修士の学位を有する者又はそれと同等の業績を有する者
- (2) 看護師免許を有し、臨床経験5年程度以上の者、尚、保健師資格を有することが望ましい
- (3) 健康生活看護学（地域在宅生活の健康）において、知識および3年程度以上の実践経験のある者

■待遇

契約教員（テニュアトラック） ※任期3年（契約更新で2年の延長可能性あり）

※ただし、経歴等を勘案し採用時から任期の定めのない教員（定年65歳）として採用する場合がある。

勤務形態：常勤

※採用後3年間は任期付教員として勤務。契約更新後、採用後における教育・研究業績及び学内業務、社会貢献の観点からの審査を4年目に行い、審査を通過した場合は5年目以降、任期の定めのない教員（定年65歳）として勤務。

※労働条件、服務規律その他就業に関することは、本学諸規程によります。

■提出書類

- (1) 教員履歴書：1部（本学様式）※本学看護学部ホームページ参照
 - (2) 主要論文別刷または写し：1組（筆頭著者の原著論文を中心に10編以内）
 - (3) 履歴書記載の免許・資格等の証明書または写し：各1部
 - (4) 推薦書（推薦者のある場合のみ。様式自由、A4版用紙使用）
- ※（1）の書類に、希望する職位を記載してください。

■公募締切日：2026年5月1日（金）必着 ※但し、公募締切を延長することもあります。

■採用予定日：2026年9月1日（火）（着任時期は相談に応じます）

■選考方法：

応募書類審査後、必要に応じて面接を行います。プレゼンテーションをして頂く場合もあります。面接のための旅費は応募者負担となります。

選考結果は、選考終了後に文書で本人に通知します。（7月中に通知予定です）

■書類提出先および問い合わせ先

〒192-8577東京都八王子市丹木町 1-236創価大学看護学部事務室

TEL. 042-691-9495 FAX. 042-691-8506

（注）提出書類は、封筒表に「人事応募書類《健康生活看護学（地域在宅生活の健康）》」と朱書き、書留郵便で送付してください。送付された書類は返却しません。